

「キッズもりあげ隊」

宮城野区中央市民センター×原町商店街×近隣小学校

1 事業概要

キッズもりあげ隊は、子ども商工会の活動も含めると、10年目になります。今年度は、原町小学校と宮城野小学校から隊員の参加があり、11人で活動しています。地域を盛り上げるために何ができるかを子どもたちが考え、様々な取組をしています。原町商店街の方や、各小学校の先生方のサポートをいただきながら、月1回ぐらいのペースで宮城野区中央市民センターを中心に地域のために活動してきました。毎回、まちづくりや子どもたちの活動に関心のある大学生もスタッフとして関わっています。



2 今年度の活動

7月「七夕の吹き流し制作」では、消しゴムで作ったスタンプを押したり、文字を描いたりなど、自分たちが作った吹き流しで商店街を盛り上げました。



7月 原町商店街七夕祭り・吹き流し制作

8月 自主企画「キッズ学園水まつり！」は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止となりました。

9月「ハロウィンデコレーション」に参加し、紙皿で作ったオバケや、紙で作ったパンプキン飾りなどを作りました。



9月 ハロウィン飾り制作



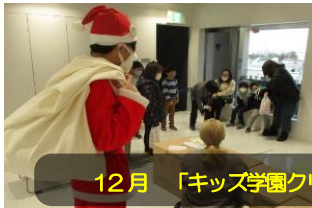
10月 社会教育実習生の防災講座と連携



10月「防災ヒーロー募集中！」の防災講座を企画した社会教育実習生と連携し、受付担当を行うとともに、講座へも参加しました。防災に関するゲームやクイズを通して災害時の行動について考えるきっかけになりました。



12月 自主企画「キッズ学園クリスマス！」では、近隣小学校へチラシを配布し、未就学児親子・小学生50人の参加がありました。キッズ隊員に加え、ジュニアリーダー、大学生、大人と世代を超えてたくさんの交流と笑顔が生まれました。



12月 「キッズ学園クリスマス！」



3月には「キッズ学園チョコレート教室」を予定しています。

3 成果と課題



子どもたちは、活動や企画を楽しみながら、自分たちでできることを考えて行動するなど、主体的な活動場面が増えました。例えば、時間を見つけてイベントのポスターを描いたり、イベントの小道具をつかって本番に備えたりしたほか、小学校の昼の放送で自分たちのイベントを広報することもありました。企画会議では、進んでアイデアを出し、ホワイトボードに自分たちで役割分担を進めるなど、回を重ねるごとに企画・運営力の面でも成長が見られました。

4 今後の展望

子どもたちの主体的な「やってみたい」の思いや行動を大切にしながら、地域を巻き込む視点も引き出し、地域を盛り上げるための活動をサポートしていきたいと思えます。

